

# PHILIPS

## ヘッドフォン

### 5000 シリーズ

TAH5205



# ユーザーマニュアル

製品を登録してサポートを受けましょう。

[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

# コンテンツ

---

1	安全上のご注意	2
---	---------	---

---

2	Bluetoothオーバーイヤーヘッドフォン	4
	付属品	4
	その他の機器	4
	Bluetoothワイヤレスヘッドフォンの概要	5

---

3	はじめに	6
	バッテリーの充電	6
	ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします	6

---

4	ヘッドフォンの使用	7
	ヘッドフォンをBluetoothデバイスに接続します	7
	通話と音楽の管理	7

---

5	テクニカルデータ	9
---	----------	---

---

6	通知	10
	適合宣言	10
	使用済み製品とバッテリーの廃棄	10
	内蔵バッテリーの取り外し	10
	EMFのコンプライアンス	10
	環境情報	11
	コンプライアンス通知	11

---

7	商標	12
---	----	----

---

8	よくあるご質問	13
---	---------	----

# 1 安全上のご注意

本製品をご使用頂く前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害や事故を未然に防止するためのものですので、下記内容を必ずお守り下さい。お読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

## ⚡ 危険

この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの」を示しています。

## ⚠ 警告

この表示は、「取り扱いを誤った場合、死亡または重症を負う可能性があるもの」を示しています。

## ⚡ 危険

- ・ イヤーピースを使用する場合は、必ず次のガイドラインに従ってください。
  - ・ 本機を使用するときは音量を上げすぎない。耳を刺激するような大きな音量で長時間使用すると聴力に悪い影響を与えることがあります。
  - ・ はじめから音量を上げすぎない。
  - ・ 肌に異常やかゆみを感じた場合は使用しない。
  - ・ 使用中に気分が悪くなったなら、使用を中止する。本製品を耳から外してください。
  - ・ イヤーピースはしっかりと取り付ける。イヤープースが外れて、耳の中に残るとけがや病気の原因となることがあります。
- ・ 道路交通法に従って安全に運転する。自動車、バイク、自転車を運転中に本機を使用しないでください。また、歩行中、交差点や踏切、駅のホーム、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しないでください。事故の原因になります。
- ・ 本製品を湿気、ほこり、油煙の多い場所、暖房器具の近く、直射日光の当たる場所や車内など高温の場所で使用、保管、放置しない。

## ⚠ 警告

- ・ 分解や改造をしない。火災、感電、けが、または故障の原因になります。
- ・ 本機を過度の熱に当てない。
- ・ 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。
- ・ 充電には認可された輸入業者等が明記されたUSB充電器DC5Vのみお使いください。
- ・ 本製品を水没させない。
- ・ ぬれた手で触れない。感電やけがの原因になります。
- ・ 本機を布団や布などで覆わない。発熱や発火の原因になります。
- ・ 本製品に水や異物を入れない。水や異物が入ると火災や感電の原因になります。
- ・ アルコール、アンモニア、ベンジン、または研磨剤を含むいかなる洗浄剤も使用しないでください。掃除が必要な場合は柔らかい布を使用し、必要な場合は最低限の量の水または薄めたマイルドな石けんで湿らせて本製品を掃除します。
- ・ 航空機内で使用する場合は、航空会社および客室乗務員の指示に従う。電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- ・ 自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない。電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。
- ・ 病院など使用を禁止された場所で使用しない。医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
- ・ 本機を医療機器の近くで使用しない。機器が発する電波により心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器に影響を与えるおそれがあります。
- ・ 高精度な制御や微弱な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。
- ・ 誤って飲み込まないように、幼児やペットが触れる場所に置かない。本機にはリチウムイオンバッテリーが内蔵されているため、飲み込むと事故につながるおそれがあります。飲み込んでしまった場合は、速やかに医師の診断を受けてください。本機を使用していないときは、充電ケースに入れて蓋を閉め、幼児の手の届かないところやペットが触れない場所に保管してください。
- ・ メーカー純正品または推奨品ではない電源アダプターや充電器を使用すると、火災や怪我などの原因となるおそれがあります。
- ・ 破損した状態で使用したり、改造したりしない。破損した状態のバッテリーや改造したバッテリーを使用すると、火災や破裂の原因となり、

怪我をするおそれがあります。

修理が必要な際は、必ず当社カスタマーサービスにお問い合わせください。

- 電池の液が漏れたり、異臭がする時には、直ちに火気より遠ざける
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気づいたら使用しない。  
異常に気づいたら、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店が当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- 一般ごみ(不燃ごみ)と一緒に廃棄しない。
- 操作中および保管時の温度と湿度  
温度が、-10°C(14°F)から60°C(140°F)の間(最大相対湿度90%)の場所で操作、または保管してください。  
高温または低温状況ではバッテリー寿命が短くなる場合があります。

充電電池について 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。



## 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない。  
目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因となるので、すぐにきれいな水で十分に洗い流し、皮膚に違和感がある場合は、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない
- 火気に近づけたり、火の中に入れない。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない。
  - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、また、極端に温度が低いところ。
  - ストープなどの熱源の近く。
  - 炎天下の車内。
- 本機を落下させたり、強い衝撃を与えない。

## 電波について

### 2.4 FH 1

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。

変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社カスタマーセンターまでお問い合わせください

## 2 Bluetoothオー バーイヤーヘ ッドフォン



クイックスタートガイド



海外保証



安全説明書

ご購入頂きありがとうございます。そしてフィリップスへようこそ！フィリップスが提供するサポートを最大限に活用するには、製品を

www.philips.com/supportでご登録してください。

このフィリップスワイヤレスヘッドフォンは、次のようにご利用いただけます。

- 便利なワイヤレスハンズフリーでの通話を楽しめます。
- ワイヤレス音楽を楽しみながら操作できます。
- 通話と電話を切り替えられます。

### 付属品



Philips Bluetoothオーバーイヤーヘッドフォン Philips TAH5205



USB充電ケーブル(充電のみ)

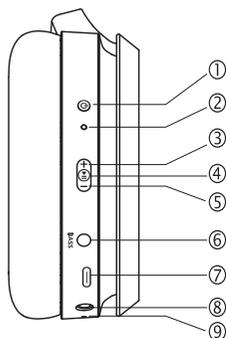


オーディオケーブル

### その他の機器

Bluetoothをサポートし、このヘッドフォンと互換性のある携帯電話や他のデバイス（ノートパソコン、PDA、Bluetoothアダプター、MP3プレーヤーなど）（「テクニカルデータ」を参照）。

## Bluetoothワイヤレスヘッドフォンの概要



- ① ㊤（電源オン/オフ/ペアリング）
- ② LEDインジケータ
- ③ 音量「+」ボタン
- ④ 音楽／通話コントロールボタン
- ⑤ 音量「-」ボタン
- ⑥ 低音ブースト
- ⑦ USB Type-C充電スロット
- ⑧ 3.5mmジャック
- ⑨ マイク

## 3 はじめに

### バッテリーの充電

#### 注釈

- ヘッドフォンを初めて使用する前に、充電ケースにヘッドフォンを入れ、バッテリーを適切な容量と寿命で動作させるために、約3時間充電してください。
- 損傷を避けるため、付属のUSB充電ケーブルのみを使用してください。
- ヘッドフォンを充電するときは通話を終了してください。ヘッドフォンと充電器を接続すると電源がオフになります。

付属のUSB充電ケーブルを以下に接続します。

- USB Type-Cの充電スロットを搭載したヘッドフォン
  - パソコンの充電器/USBポート
- ↳ 充電中はLEDが白で点灯し、ヘッドフォンの充電が完了すると消灯します。

#### ヒント

- 通常、充電が終了するまでに2時間かかります。

### ヘッドフォンを携帯電話とペアリングします

携帯電話でヘッドフォンの使用を開始する前に、ペアリングを行います。ペアリングに成功すると、ヘッドフォンと携帯電話の間に固有の暗号化されたリンクが確立されます。ヘッドフォンは最新の8台のデバイスをメモリに保存します。8台以上のデバイスをペアリングしようとする、最初にペアリングされたデバイスが新しいデバイスに置き換わります。

- 1 ヘッドフォンが完全に充電され、電源がオフになっていることを確認します。
  - 2 LEDが青と白で交互に点滅し始めるまで、**⏻**を6秒間押し続けます。  
↳ ヘッドフォンのペアリングモードは5分間維持されます。
  - 3 携帯電話の電源を入れ、Bluetooth機能が有効になっていることを確認します。
  - 4 ヘッドフォンと携帯電話をペアリングします。詳しくは、携帯電話の使用説明書を参照してください。
- 次の例はヘッドフォンと携帯電話をペアリングする方法について説明しています。
- ↳ 携帯電話のBluetooth機能を有効にし、**Philips TAH5205**



**Philips TAH5205**

## 4 ヘッドフォンの使用

### ヘッドフォンをBluetoothデバイスに接続します

- 1 携帯電話／Bluetoothデバイスの電源を入れます。
- 2 オン／オフボタンを2秒間押し続けてヘッドフォンの電源をオンにします。
  - ↳ LEDが白で点灯します。
  - ↳ ヘッドフォンは自動的に最後に接続された携帯電話／Bluetoothデバイスに再接続されます。

#### ※ ヒント

- ヘッドフォンの電源を入れた後に携帯電話／Bluetoothデバイスの電源を入れるか、またはBluetooth機能を有効にすると、ヘッドフォンと携帯電話／Bluetoothデバイスを手動で再接続する必要があります。

#### ≡ 注釈

- ヘッドフォンが以前に接続されたBluetoothデバイスへの接続を5分間にわたって失敗すると、ペアリングモードに切り替わり、その後5分間のBluetoothデバイスにも接続されない場合、自動的に電源がオフになります。
- ヘッドフォンには接続履歴がなく、Bluetoothデバイスに5分間接続しない場合は、自動的に電源がオフになります。

## 通話と音楽の管理

### オン/オフ

タスク	ボタン	操作
ヘッドフォンの電源をオンにします。	オン/オフ	2秒間長押し
ヘッドフォンの電源をオフにします。	オン/オフ	4秒間長押し ↳ 白色LEDが点灯してフェードアウトします。

### 音楽のコントロール

タスク	ボタン	操作
音楽の再生または停止。	音楽／通話コントロール	1回押す。
ボリュームの調節。	+/-	「+」ボタンまたは「-」ボタンを押す
次の曲。	+	「+」ボタンを2秒間長押し
前の曲。	-	「-」ボタンを2秒間長押し

## 通話コントロール

タスク	ボタン	操作
通話の受信/終了	音楽/ 通話コントロール	1回押す
通話中に話者の切り替え	音楽/ 通話コントロール	2回押す
着呼拒否	音楽/ 通話コントロール	2秒間押し続けます
通話を保留し、着信に応答する	音楽/ 通話コントロール	一回押す
通話を保留し、着信を拒否する	音楽/ 通話コントロール	2秒間押し続けます
通話を終了し、着信に応答する	音楽/ 通話コントロール	2回押し
通話を切り替える	音楽/ 通話コントロール	3回押す

## 音声アシスタント

タスク	ボタン	操作
デフォルトの音声アシスタントを起動する	音楽/ 通話コントロール	2回押し

その他のヘッドフォンのインジケータの状態

ヘッドフォンのステータス	インジケータ
ヘッドフォンがスタンバイモードか、または音楽の視聴中にBluetoothデバイスに接続されました	青色LEDは4秒ごとに点滅します
ヘッドフォンはペアリングの準備ができています	LEDが青と白に交互に点滅します
ヘッドフォンの電源はオンですが、Bluetoothデバイスに接続されていません	青色LEDがゆっくり点滅します。接続が行われない場合、ヘッドフォンの電源は5分後にオフになります
バッテリー残量低下	電源が切れるまで白色LEDが点滅します
バッテリーが完全に充電されています	白色LEDが消灯しています

# 5 テクニカルデータ

## ヘッドフォン

- 音楽再生：29時間（Bass Boostオフの場合）
- 通話時間：21時間
- スタンバイ時間：166時間
- 充電時間：2時間
- 再充電式リチウムポリマーバッテリー（250 mAh）
- Bluetoothバージョン：5.0
- 対応Bluetoothプロファイル：
  - HFP(ハンズフリープロファイル)
  - A2DP(高度オーディオ配信プロファイル)
  - AVRCP(オーディオ/ビデオリモート制御プロファイル)
- 対応音声コーデック：SBC
- 帯域幅：2.402~2.480GHz
- トランスミッターパワー：10dBm未満
- 動作幅：最大10メートル（33フィート）
- デジタルエコー&ノイズリダクション
- 自動電源オフ
- 充電用Type-C USBポート
- バッテリー残量低下警告：あり

## 注釈

- 仕様は予告なく変更されることがあります。

## 6 通知

### 適合宣言

これにより、MMD Hong Kong Holding Limitedは、この製品が指令2014/53/EUの必須要件及びその他の関連規定に適合していることを宣言します。適合宣言は [www.p4c.philips.com](http://www.p4c.philips.com) からご確認ください。

### 使用済み製品とバッテリーの廃棄



製品は、リサイクルおよび再利用が可能な高品質の材料およびコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品に表示されているこの記号は、その製品が欧州指令2012/19/EUの対象であることを意味します。



この記号の意図として欧州指令2013/56/EUの適用を受ける内蔵充電式電池で、一般家庭では廃棄できないものを使用しています。充電式バッテリーを専門業者に取り外してもらうために、製品を正式な回収センターまたはフィリップスのサービスセンターに持ち込むことを強くお勧めします。電気・電子製品と充電式電池の地域別回収システムについてお知らせします。地域のルールに従い、一般廃棄物と一緒に製品と充電式バッテリーを廃棄しないでください。古い製品や充電式電池を適切に廃棄することで、環境や健康への悪影響を防止します。

### 内蔵バッテリーの取り外し

お客様の国に電子製品の回収・リサイクルシステムがない場合、ヘッドフォンを廃棄する前にバッテリーを取り外してリサイクルすることで環境を保護することができます。

- バッテリーを取り外す前に、イヤークラスが充電ケースから外れていることを確認してください。



### EMFのコンプライアンス

本製品は、電磁界への曝露に関して適用されるすべての規格および規制に準拠しています。

## 環境情報

不要な梱包はすべてなくしました。段ボール(箱)、発泡スチロール(緩衝液)、ポリエチレン(袋、保護フォームシート。)に分別しやすい梱包を心がけました。

製品は、専門会社によって解体された場合にリサイクルおよび再利用できる材料で構成されています。梱包材、使用済みバッテリー、古い機器の廃棄については、各地域の条例に従ってください。

## コンプライアンス通知

FCC規則、パート15に準拠しています。次の2つの条件に従って操作する必要があります。

1. この機器は有害な干渉を引き起こすことはありません。
2. この機器は、受信した干渉(望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む)をすべて受け入れる必要があります。

### FCC法規

本装置は、テストの上、FCC規則の15部に準拠するクラスBデジタル機器の限度に適合していることが明らかにされています。これらの制限は、住宅設備における有害な干渉からの妥当な保護を提供するように設計されています。この装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があり、マニュアルに従って取り付けや使用を行わないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。しかしながら、特定の設置条件において、干渉が発生しないことは保証されません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合は(装置の電源を入れたり切ったりすることで判別できます)、次のいずれかの方法で干渉を修正することをお勧めし

ます。

受信アンテナの方向または場所を変えます。

- 装置と受信機の距離を離します。
- 装置は、受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに接続してください。
- サポートについては、ディーラーまたは経験豊富な無線/TV技術者に相談してください。

### FCCの放射線被曝に関する声明：

この装置は、管理されていない環境に対して定められたFCCの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

**注意：**法令等遵守責任者が明示的に承認していない変更・改造を行った場合、お客様の操作権限が無効になる可能性があることにご注意ください。

### カナダ：

このデバイスには、カナダのイノベーション・科学経済開発省ライセンス免除RSSに準拠するライセンス免除送信機/受信機が含まれます。次の2つの条件にしたがって操作する必要があります。(1)このデバイスは、有害な干渉を引き起こす可能性がなく、かつ(2)望ましくない装置の動作を引き起こす可能性がある干渉を含め、すべての干渉を受け入れる必要があります。

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

### ICの放射線被曝に関する声明：

この装置は、管理されていない環境に対して定められたカナダの放射線被曝限度に適合しています。

この送信機は、他のアンテナまたは送信機と同じ場所に設置したり、連動させたりしないでください。

# 7 商標

---

## Bluetooth

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Top Victory Investment Limitedはライセンス契約に基づいてかかるマークを使用しています。その他の商標および商標名は各所有者に帰属します。

## 8 よくあるご質問

### Bluetoothの電源がオンになりません。

バッテリー残量が少なくなっています。ヘッドフォンを充電してください。

### BluetoothデバイスとBluetoothヘッドフォンをペアリングできません。

Bluetoothが無効になっています。ヘッドフォンをオンにする前に、BluetoothデバイスのBluetooth機能を有効にし、Bluetoothデバイスをオンにします。

### ペアリングのリセット方法

ヘッドフォンをペアリングモード（赤色と青色のライトが交互に点滅）のままにし、電源ボタン  を紫色のLEDが点灯するまで6秒以上押し続けます。

### Bluetooth対応機器で音楽は聴くことはできませんが、コントロールできません(再生/一時停止/早送り/巻き戻しなど)。

Bluetooth音源が、AVRCPをサポートしていることを確認してください（「技術データ」を参照）。

### ヘッドフォンの音量レベルが低すぎます。

一部のBluetoothデバイスでは、ボリューム同期によって音量をヘッドフォンにリンクできません。この場合、適切な音量にするため、Bluetooth対応機器単独で音量を調整する必要があります。

### Bluetoothデバイスでヘッドフォンを検知できません。

- ヘッドフォンは以前ペアリングされていたデバイスと接続している可能性があります。その接続されている機器の電源を切るか、電波の届かない場所に移動させてください。
- ペアリングがリセットされているか、ヘッドフォンがすでに別のデバイスにペアリングされている可能性があります。使用説明書の説明にしたがって、ヘッドフォンをもう一度Bluetoothデバイスとペアリングしてください。（6ページの「ヘッドフォンを初めてBluetoothデバイスとペアリングする」を参照）。

### BluetoothヘッドフォンがBluetoothステレオ対応の携帯電話に接続されているが、音楽は携帯電話のスピーカーでしか再生されません。

お使いのスマートフォンのユーザーマニュアルをご参照ください。ヘッドフォンを通じて音楽を聞くを選択してください。

### 音質が悪く、音飛びノイズが聞こえます。

- Bluetoothデバイスが動作範囲外にあります。ヘッドフォンとBluetoothデバイス間の距離を短くするか、間の障害物を取り除きます。
- ヘッドフォンを充電してください。

サポートについては、[www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)をアクセスしてください。



Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Este produto está homologado pela ANATEL, de acordo com os procedimentos regulamentados pela

PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limitedまたはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limitedが本製品に関する保証を行います。

